

指揮
松井慶太
©Ayane Shindo

ヴァイオリン
南紫音
©Shuichi Tsunoda

JUROKU PROMENADE CONCERT

じゅうろくプロムナードコンサート2025

2025.11.25(火) 18:30 開演 (18:00開場) 予定

愛知県芸術劇場コンサートホール

管弦楽 名古屋フィルハーモニー交響楽団

メンデルスゾーンが奏でる記憶、運命が刻む響き——

あの旋律と再会する夜、時を越えて愛される名作が織りなす贅沢なプログラム。

美しいヴァイオリンの音色と、運命が奏でる力強い響きを心ゆくまでお楽しみください。

~Program~

モーツァルト
メンデルスゾーン
ベートーヴェン

歌劇『フィガロの結婚』序曲
ヴァイオリン協奏曲ホ短調
交響曲第5番ハ短調『運命』

※曲目は変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

主催：十六フィナンシャルグループ・十六銀行

協賛：十六リース、十六TT証券、十六カード、十六電算デジタルサービス、十六総合研究所、NOBUNAGAサクセッション、NOBUNAGAキャピタルビレッジ、カンダまちおこし、十六ビジネスサービス、十六信用保証

JUROKU PROMENADE CONCERT

じゅうろくプロムナードコンサート2025

松井慶太 / 指揮 Keita Matsui



© Ayane Shindo

2009年 第15回東京国際音楽コンクール(指揮)にて入賞・奨励賞受賞。2022年よりオーケストラ・アンサンブル金沢コンダクターに就任。2023年5月には同楽団第468回定期演奏会に華やかなデビューを飾り、2025年4月に同楽団パーマナント・コンダクターに就任する。2024年3月に名古屋フィルハーモニー交響楽団の第521回定期演奏会に代役指揮者として急遽登壇し公演を成功に導く。オーケストラの支持を得て、2026年1月に名古屋フィルハーモニー交響楽団第541回定期演奏会に再び出演することが決まっている。

1984年青森県八戸市生まれ。東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広上淳一、汐澤安彦の各氏に師事。3歳よりピアノ、15歳よりオーボエを学び、16歳のときピアニストとしてポーランド国立クラクフ交響楽団と共演。2006年に韓国で行われたアジア・フィルハーモニック・オーケストラにて指揮をチョン・ミョンフンに師事。2008～2014年にN響定期演奏会にて、シャルル・デュトワ、チョン・ミョンフン、ファビオ・ルイーゼ、トゥガン・ソヒエフらの公演の合唱指揮者を務めた。

これまでに、ライブツィヒ交響楽団、ブラハ交響楽団室内オーケストラ、ドナウ交響楽団、日本フィル、シティ・フィル、パシフィックフィルハーモニア東京、札幌、仙台フィル、オーケストラ・アンサンブル金沢、山響、群響、名古屋フィル、セントラル愛知、中部フィル、京響、大響、九響、関西フィル、東京室内歌劇場、東京佼成ウインド、シエナ・ウインド、東京吹奏楽団、東京混声合唱団等、国内外の演奏団体を指揮。2011年～2018年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任教授。

南紫音 / ヴァイオリン Shion Minami



© Shuichi Tsunoda

2005年ロン＝ティボー国際コンクール第2位および「サセム賞」を受賞して一躍注目を集める。2015年には、ハノーファー国際ヴァイオリン・コンクールにおいて第2位を受賞。ナポリで行われたアルベルト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールでは、15歳にして優勝してイタリア・デビューを果たしている。国内主要オーケストラをはじめ、フランス国立管弦楽団、リール国立管弦楽団、サンカルロ歌劇場管弦楽団、ミラノ・スカラ座弦楽合奏団とも共演。スペイン・ビルバオ交響楽団との日本ツアーは好評を博した。2020年、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会を清水和音氏をパートナーに迎えて行い、大絶賛された。本年は、チェンバロに大井駿を迎え、オール・ヘンデルのリサイタルを予定している。CD録音も積極的にに行い、これまでにユニバーサルより3枚リリースしている。

北九州市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。篠崎永育、篠崎美樹、西和田ゆう、原田幸一郎の各氏に師事。ドイツのハノーファーでは、クシントフ・ヴェグジン氏に師事。

2005年北九州市民文化奨励賞、2006年福岡県文化賞受賞。2010年第11回ホテルオークラ賞受賞。2011年第21回出光音楽賞、2017年度北九州市民文化賞を受賞。

名古屋フィルハーモニー交響楽団 / 管弦楽 Nagoya Philharmonic Orchestra

愛知県名古屋市を中心に、中部・東海地方の音楽界をリードするプロ・オーケストラ。革新的な定期演奏会のプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信。「名(めい)フィル」の愛称で親しまれている。2023年4月川瀬賢太郎が第6代音楽監督に就任。ほかに現在の指揮者陣には、小泉和裕(名誉音楽監督)、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)が名を連ねている。2023年4月小出稚子が第4代コンポーザー・イン・レジデンスに就任。1988年ヨーロッパ2か国、2000年アジア8か国、2004年ヨーロッパ3か国、2006年アジア7か国の海外ツアーを実施、いずれも大成功を収める。楽団創立は1966年7月10日。1973年に名古屋市の出捐により財団法人に、2012年に愛知県より認定を受け公益財団法人となる。現在は「定期演奏会」、有名作品を中心に取り上げる「市民会館名曲シリーズ」、障がいのある方を対象とした「福祉コンサート」、主に子供を対象とした「こども名曲コンサート」、学校を訪問する「名古屋市内小・中学校移動音楽教室」など、バラエティに富んだ年間110ほどの演奏会に出演。



公式ウェブサイト <https://www.nagoya-phil.or.jp/>

抽選で
300組
600名さまを
ペアでご招待

応募方法

郵便はがき、または十六銀行のホームページからご応募いただけます。

- ①郵便はがきに右記の要領にて記入のうえ、お申し込みください。
[応募先] 〒500-8516 十六銀行「プロムナードコンサート」事務局
- ②ホームページの申込フォームにご入力の上、お申し込みください。
※ご応募は一人さまにつき1応募限り有効とさせていただきます。

お問い合わせ

TEL : 070-1186-7052 [受付時間] 月～金: 9:00～17:00 (祝日を除く)

応募締切

2025年9月30日(火) ※当日消印有効

当選発表

抽選の結果は、当選はがきの発送をもって発表とさせていただきます(11月上旬頃の発送予定)。

※未就学のお子さまのご同伴はご遠慮ください。
※一部、関係者席等がございますので、あらかじめご了承ください。

郵便はがき

〒	5	0	0	8	5	1	6
「プロムナードコンサート」事務局							
(住所の記入は不要です)							

表

- ① 郵便番号
- ② 住所
- ③ 氏名
- ④ 年齢
- ⑤ 電話番号
- ⑥ 何でお知りになりましたか?

裏

申込
フォームは
こちら



※本お申し込みにていただきました個人情報、当コンサート以外の目的で利用することはありません。